

2013 3月 OIT Website
<http://www.oit.ac.jp>

記事 Pick Up

- 卒業生に贈る「銭」の言葉 ②
- 卒業生のメッセージ ③④⑤
- 社会人基礎力グランプリ大賞受賞 ⑥
- 川上村ウェブコンテンツを制作！ ⑦
- 学長表彰 ⑧

ひとことメッセージ

一年で最も大きな節目の季節「春」を含むことわざを2つ。「春宵一刻値千金」と「春植えざれば秋実らす」。春の夜に、今年何を植えるか、じっくりと考えてみましょう。

工学部 建築学科 教授
 岡山 敏哉(専攻:都市計画)



社会人基礎力 大賞受賞

卒業おめでとうございます。
 2013年3月、大阪工業大学は、
 日本経済新聞社主催・経済産業省共催の
 「社会人基礎力育成グランプリ2013」で
 見事大賞を受賞しました。
 卒業生の皆さんもこの勢に乗って、
 大活躍されることを祈っています。

可能性を信じて自らを磨け

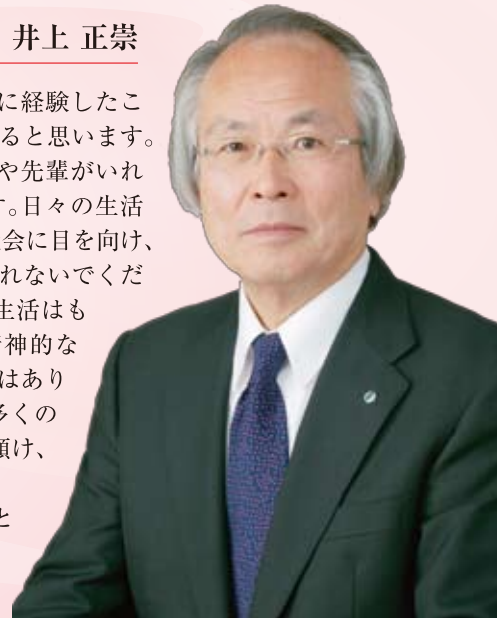
学長 井上 正崇

卒業おめでとうございます。日本の政治が安倍政権に移り、本年になって経済指標の上昇もあり世の中に明るさが見えてきたように感じます。皆さんが社会に飛び立つ年に、これまで失われた20年と呼ばれ続けた暗い世相が明るく変わることを期待したいと思います。

しかしながら高齢化が進む日本において、グローバル化が進む中で企業や社会が変革期を迎えています。時代が変化しても、自らの力を信じて、その能力を発揮できる道を見つけなければなりません。それには常に自分を磨き、時にはリスクを取る決断も必要となるでしょう。どんな時でも将来に無限の可能性をあることを自覚し、自分の枠を超える強い意志を持って、何事にも挑戦する気持ちで人生を歩んでください。

会社や社会で働く時、学生時代に経験したことのない困難に直面することがあると思います。そのような時、信頼できる良き友や先輩がいれば何よりの力になってもらえます。日々の生活においては、自らも周りの人々や社会に目を向け、やさしい気持ちで接することを忘れないください。身近な人との温もりのある生活はもとより、多くの人との交流ほど精神的な豊かさや安らぎが感じられるものはありません。自分の専門分野を超えて多くの人々と交流し、多様な意見に耳を傾け、自らを磨いてください。

卒業生の皆さんの今後の活躍と社会人としての健やかな成長を心からお祈りします。



祝 卒業

卒業生・修了生に贈る「^{はなむけ}饞の言葉」

このたびめでたく卒業・修了される皆さんへこれまでお世話になった先生方からお祝いのメッセージが届いています。

大工大卒のエンジニアとして羽ばたく諸君に期待します



工学部長
大学院工学研究科長
川田 裕

ご卒業おめでとう。今春、学部を卒業あるいは大学院を修了されるみなさんは、可能性に満ちた社会人のスタートラインに立ち希望と不安の入り交じった気持ちだろうと思います。

今後、日本が繁栄を取り戻すためには国を挙げてのグローバルな展開が必要になります。環境とも調和する安定的なエネルギーの確保や、省資源、省エネルギーの取り組みは一層重要になります。世界の国々の中で日本が生きていく道は技術立国しなく、科学技術や技術革新の重要性はますます高まると予想されます。このような社会環境の中で卒業される皆さんには、周囲から新しい発想、課題を解決する力、組織の活性化等の期待が寄せられると思います。

卒業後、社会人として心がけるべきことは、周囲とのコミュニケーション(報告・連絡・相談)、組織の一員としての協調

性、一人前の技術の早期獲得などです。またグローバル化の対応には語学だけでなく世界動向の知識も今まで以上に必要になるでしょう。このために、常に前向きな姿勢で与えられた仕事に取り組み、職場の仲間からも信頼され、職場に必要不可欠な人材として認められるようになって下さい。

皆さんが大学で身につけた技術は職場で要求される能力の一部に過ぎません。自分に不足する部分を自覚し常にそれを補うための努力と、仕事に関連した最新技術を学び続ける努力をして下さい。これらを心掛ければ必ず将来大きく花開くことができると信じます。

生活環境が大きく変わりますが、規則正しい生活で健康を保ち、前向きに日々の努力を積み重ね、技術者として成長し、活躍されることを心から祈ります。

皆さんの力で日本再生を



情報科学部長
大学院情報科学研究科長
小堀 研一

ご卒業おめでとう。新たな門出を心より祝福します。情報科学部を卒業、情報科学研究科を修了される皆さんは枚方学舎で勉学に励んで、長い研鑽を終え、希望に胸を膨らませて卒業式・修了式を迎えていることと思います。在学中に専門知識や技術の修得だけでなく、クラブ活動やアルバイトなどを通じて多くの人達と様々な経験を積んで幅広い知識を身につけたことと思います。皆さんは小学校・中学校・高校・大学あるいは大学院と進み、いわゆる「学び」の最終ゴールにいます。しかし、学はこれで終わりではなく、ここからが本当の「学び」のスタートです。大学で体得した能力は社会で働く上での基本にはなりますが、変化の激しい現在の日本では通用しない場面に直面することも多いでしょう。常にグローバルな視野をもって、積極的に課題に取り組んでいく能力、未知の分野を切り開く行動力により生きた技術を学び、人生の諸先輩方から一人前の社会人として認められるように努

力してください。

現在、世界を取り巻く環境は激変しております。特に日本経済の低迷や円高により、日本の製造業は衰退して、アジア諸国のメーカーが躍進しています。しかし、そのような難局に陥ることなく、若い皆さんの力でMade in Japan再生に向けて一步一步努力されることを切望します。日本は原油立国でも資源立国でもありません。皆さんの技術力こそが元氣な日本を復活させると信じています。

4月からは学生時代と異なり、生活環境が大きく変わります。仕事をやる上で、その分野の知識、能力はもちろん重要ですが、社会人として最も基本的な能力は「体力」です。「一に体力、二に気力」ということがよく言われるように健康で働けることが大切です。

常に健康には留意していただき、世界に羽ばたく技術者として活躍されることを心から祈っています。

常に学ぶ姿勢で挑戦を一努力は必ず報われる!



知的財産学部長
大学院知的財産研究科長
田浪 和生

ご卒業おめでとう。今、我が国の社会は数年来の厳しい経済環境の中にあり、自然災害、原発問題、高齢化の問題等が山積し、取り巻く環境がどんどん変化しています。多くの皆さんがこれから一員となるどの組織もこうした変化に対応できなければ衰退します。生きていくには人間に新しい血の巡りが必要であるのと同じく、組織にも常に皆さん方の若き力が必要です。産業界経験30有余年の私からのメッセージを以下に3点あげて、皆さんへの励ましといたします。

1.若さは競争力の源

若いことは経験不足とも言えますが、それを上回る若いエネルギーがあります。大学で学んだ専門知識は基礎に過ぎません。まだまだ足りないことを自覚し、謙虚に学ぶ姿勢で先輩の方々と交わって下さい。真剣に学ぶ者に、経験者は助けの手を伸べるものです。何事にもひるまず、常に学ぶ姿勢で元氣よく挑戦していけば、必ずや途は開けます。大事なものは、他人よりも少しだけで良いから、毎日コンスタントに努力を積み重ねて行くこと。その努力は必ずや報われます。

2.知財知識をもって絶え間ない自己研鑽

社会の仕事の多くが知的財産(技術情報のみならず人間の知恵、工夫、解決方法など)という情報をいかに活用するかにかかっていることを知るでしょう。営業、開発、総務、企画、品

質管理、人事管理、技術管理の仕事であれ、そこには人が関わり、どうすればより良く、より安く、より早く達成できるか知恵を絞っています。それらが皆、知的財産、知的資産です。会社の発展には、こうした知的資産を見える形にし、知的財産権を取得し活用する専門家が重要です。知財の知職を持った専門家への期待は高いのです。こうした専門性ととも、個人の倫理観、グローバル化への対応能力としてのコミュニケーションスキルを磨き、一人の確立した人間として自己研鑽する努力が求められます。

3.最後は健康が勝負

社会に出ると、いくら頭脳優秀でも健康を損なったら仕事はできず、仲間にも迷惑をかけてしまいます。私の経験では、外国出張の際、時差との戦い、知らぬ土地で異なる文化や言葉の人々との交渉で疲れて体調も損なうこともありましたが、最後は知力と体力勝負で乗り切っていかなければなりません。健康を損ねると、弱気になって良い仕事はできません。社会人となったら、日ごろから、健康管理が最優先事項と考えましょう。

社会では、生きる喜びと仕事のやりがいがあります。それを感じ取って、これからのあなたの人生をきり拓いて行って下さい。

卒業生のメッセージ



工学部 建築学科
(株)CONY JAPAN内定

劉 輝

多くの人に支えられた 日本での留学生活

学生生活の思い出

入学してから留学生友好会に入部し、毎年、留学生の歓迎、歓送会や見学会などの活動に参加してきました。見学会を通して、知識の勉強だけではなく、日本の文化などの勉強ができました。また、私が1回生の時は、同じ留学生の先輩指導担当を付けていただき、先輩からの勉強や生活などの指導をしていただきました。2回生からは、後輩の指導担当としてみんなと共に成長してきました。人との交流の大切さを感じ、楽しい4年間を過ごしました。



知的財産学部 知的財産学科
体育会 バレーボール部所属
西教特許事務所内定

中井 穂波

あきらめずに志望業界の 内定を得る

たくさんの人に支えられて感謝

知的財産に関わる仕事がしたいという思いを持って就職活動を始めましたが、初めてのことばかりで大変苦労しました。履歴書を就職課の方に見ていただいたり、本番に向けての面接の練習を何度も行いました。また、さまざまな業種の説明会に出席することで視野を広げることもできました。多くの経験から第一志望の業界に対し臆することなく挑むことができました。諦めずに取り組んだことで知的財産分野での内定を得ることができました。最後まで頑張ることができたのも就職課の方々や友人、そして家族の支えがあったからこそだと思います。感謝の気持ちで一杯です。

留学中に苦労したことは

大学生活になれるまでは、半年くらいかかりました。講義内容を理解するのは、日本人学生と比べるとかなりの努力をしなければなりません。そのため、先輩に相談したり、日本人の友達も作って、いろいろ勉強しました。アルバイトを通し友達もできて、日本の社会や日本語の勉強ができ、2回生からの学生生活は順調に進みました。この4年間で日本語や日本文化などの理解力がかなり上達しました。



コンサルタントになり 日中友好関係の力になりたい

卒業後は、日本の会社で頑張りと、そして、中国支社を作ることに従事し、さまざまな経営のノウハウを経験していきたいです。私の夢は、日本で頑張りと、成功者になってコンサルタントになることです。今の社会の若者の大半は、やる気がなく元気がありません。それを改善するため、若者を元気にし、それで社会を元気にするコンサルタントになりたいです。中国と日本の両国で講演して、社会を元気にし、また、日中友好関係の力にもなれればと思います。それを通して、将来は世界を元気にしたいと思います。



就活をする後輩へ

就職活動は、個人戦で分からないことが多く、不安はあると思います。就職活動を通して色々なことに気づくことができます。自分自身を見つめ直す良い機会でもあり、自分の知らない自分を見つけ、アピールポイントなどに活かしてください。就活で何をしたら良いのか分からないときは、興味のある会社について調べるなどどんなことでもいいので行動してください。友人や先輩に相談するといったことでもいいです。就活をしている友人の話や先輩の実体験を聞くことで次に何をしたら良いのかといったことが見えてくると思います。諦めずに最後まで頑張り抜いてください。頑張り抜いた先に結果が待っています。



夢は弁理士になること

特許事務所ではアルバイトとしてすでに働かせていただいて、外国特許の管理に携わっています。実際に働いていて、知的財産の知識もまだまだ未熟である上に、英語やフランス語といった外国語に関わるということで、分からないことが多く不安もあります。しかし、大学生生活で学んだ知識を活かしながら実務経験を積むことで、様々なスキルを身につけ、将来は弁理士として活躍できるように頑張りたいと思います。





知的財産学部 知的財産学科
体育会 空手道部所属
大阪市消防局内定
井上 拓也

クラブ活動での経験を消防士での活躍につなげたい

主将をやり遂げて感じたこと

私が主将をやり遂げられたのは仲間の存在の大きさです。着任した当初は、部の代表としてすべてにおいて責任をもつという重

圧に悩みましたが、その都度支えてくれたのは部の仲間であり、特に同期の存在でした。苦しいときに支えあった仲間たちとの絆は一生の宝物です。クラブ活動で経験したことを原動力として、チームとしての活動が最たる【消防士】での活躍につなげていきたいです。

失敗を恐れずに何事もチャレンジ!

大学とは、4年という短い間ではありますが、挑戦の場はいくらでもあります。皆さんには、今後の大学生活の中で、様々なことに挑戦し、社会に出るための糧となる経験をつんでもらいたいです。時には、経験の連続で、疲れてしまうこともあると思います。

そんなときには相談し合える、また、支えあうことのできる友人と、乗り越えていってください。この春卒業を迎え、社会人になろうとした今、振り返るとその経験が自分自身を成長させてくれたと思います。後輩の皆さん、残された大学生活を楽しんでください。



～【人命救助】の最前線で～

大学での様々な経験を経て、幼いころから憧れていた消防士という夢につなげることができました。この結果は、自分ひとりでは決して成し遂げることはできませんでした。

家族・友人はもちろん、私を支えてくださった方々にこの場をかりて感謝を申し上げます。

これからは消防士として、現場で一人でも多くの人々の命を救い、また、自分自身の命も大切にできる消防士を目指すとともに、将来はレスキュー隊に選抜されるようにがんばりたいと思います。



工学部 建築学科
体育会 ハンドボール部所属
(株)一条工務店内定
木村 春夏

学生時代に培った経験を活かし、信頼される存在に

マネージャーという役割からマネジメントの重要性を学びました

入部当時、私を含めハンドボールを経験したことのない部員が多く、

ほぼゼロからのスタートでした。

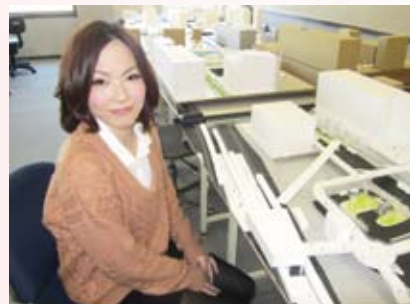
そこで、部の意識を高めるために、『ハンドボール』の基本から勉強し、少人数でも行える基礎練習メニューの作成や、試合内容を細かくノートに記録し、反省点や成長などの気付きや、次のステップに向けて計画を立てる資料にするなどさまざまな工夫を行いました。その積み重ねの結果、念願であった上位リーグである5部に昇格することが出来ました。

昇格を決めたとき、部員からありがとうと言ってもらえたときの感動は今でも忘れません。

後輩へ一言

クラブ活動は、自由な時間を制約されることの代償に、生きていくうえで必要なライフスキル(経験)を身につけることができます。

自らその場で出来ることを探し行動する実行力、人との交わりの中で身につくコミュニケーション力などクラブ活動でたくさんのことを学び、『自己実現』へ向けて充実した大学生活を過ごしてください。



夢は周りを幸せにする工事監督

住宅は人生の中で最も大きな買い物だと思います。そして、そこで家族の思い出と共に成長していくものだと思います。そのお手伝いとなる仕事をするのが私の夢でした。

この4月からは、お客様はもちろんのこと現場の職人さんと一緒に働くすべての方に少しでも笑顔になっていただけるように、学生時代に培った『自分だからこそ出来ることを常に考え、行動する』施工管理士になることが私の夢であり目標です。そして、信頼につながっていけるように建築士の資格取得などの勉強もより一層頑張りたいと思います。





工学研究科 生体医工学専攻
(株)日本テクシード内定
岩田 悠

学んだことを生かし、
各分野の橋渡しができる
人材になりたい

大学生活を振り返って

人の暖かさを知った2年間でした。就職活動や研究では、思うように成果が出せず、苦しいことが多々ありました。しかし、家族や教授、友人などの多くの人々に支えられ、乗り越えることが出来ました。また、企業からは奨学金をいただき、有意義な学生生活を過ごすことができ、支えてくれた方々への感謝の気持ちで一杯です。次は私が、困っている人々の支えになりたいと考えています。

何事にも積極的に

最も苦勞したのは、研究に関わる専門分野の勉強です。生体医工学は学ぶ分野が多い分、自習によって知識を補う必要があります。私は図書館で本を熟読したり、他学科の先生から教わったりして勉強しました。何事でもそうですが、積極性がなければ停滞してしまいます。専門分野に関わらず、興味を持ち、調べ、考えることが肝要だと考えています。



夢は交通事故のない社会を作ること

私の夢は、交通事故のない社会を作ることです。近年、車業界では事故防止システムが開発されていますが、まだまだ改善の余地があります。日本には各分野に優れた研究や技術があります。分野を越えて融合させることで、交通事故をなくせると考えています。生体医工学を学んだ身として、各分野の橋渡しが出来る人材になれるよう、努力を続けていきます。



情報科学部 コンピュータ科学科
(株)ジャステック内定 (株)アクシオ内定
高山 昌大(左) 高山 大輝(右)

双子の
それぞれの大学生活

大学の友達は一生の友達

私は、大学4年間で、コンピュータについての基礎的知識から応用まで、幅広く勉強してきましたが、身についたものはそれだけではありません。大学生活を共に頑張ってきた友達もできました。楽しかった思い出、苦しかった思い出、悔しかった思い出…そのときの感触は今もはっきりと覚えています。大学の友達は一生の友達です。これからそれぞれの行く道でバラバラになって、寂しいかもしれませんが、お互いが成長し、また逢える日を楽しみにしています。(大輝)

就職活動を楽しむこと

就職活動を苦だと思ふ人は少なくはないと思います。しかし、視点を変えれば楽しくなるかもしれません。私が就職活動を楽しむ上で最も重要と感じたのは、「就活友達」を作ることでした。この就活友達を作るという行為は自身のコミュニケーション能力の向上に繋がり、社会に出てから人脈を作るための予行練習になると思います。就活友達をたくさん作って色々な経験や情報を交換して就職活動を楽しんでほしいと思います。(昌大)



2人のこれからの夢

私は、会社では責任感のある企業人に、プライベートでは良識のある社会人に、家庭では妻に愛される夫・子供に好かれるお父さんになりたいです。3つの次元においてまったく違う立場ですが、全部うまくこなし、自分が思う完璧な人間を目指し、日々頑張っていきたいと思っています。(大輝)

私の将来の夢は「なんでもできる人間」になることです。具体的に言うと、1つの仕事に特化するのではなく、色々な分野の仕事をこなせる人間です。大学で学んだ知識を活かし、就職先の会社で多くの経験を積み、なんでも任せられるような人間になりたいです。(昌大)



社会人基礎力育成グランプリ2013で大賞を受賞!

3月4日、日本経済新聞社東京本社で「社会人基礎力育成グランプリ2013決勝大会」が開催され、本学チームが見事「大賞(経済産業大臣賞)」を受賞し、参加92大学109チームの頂点に輝きました。

これは、大学のゼミ・研究・授業等を通じて経済産業省が提唱する「社会人基礎力」がどれだけ成長したかを審査するもので、各地区予選大会を通過した8チームが決勝大会に出場しました。

本学からは、「なにわの町工場で鍛えられた社会人基礎力～ものづくりに青春をかける学生エンジニアの挑戦～」と題して、工学部機械工学科の羽賀俊雄教授と鎌倉圭佑君(工学研究科機械工学専攻博士前期課程2年次生)、山敷拓也君(同)、三間優樹君(工学部機械工学科4年次生)が地元の中小企業と取り組んだ共同研究活動について発表をしました。

本学は、2009年にも同大会において大賞を受賞し、2度目の快挙を成し遂げました。



発表の様子

母校の動きを「Facebook」「YouTube」公式ページで配信中

本学では、大学公式ページの「Facebook」と「YouTube」上で学生の皆さんの活動や大学の取り組みを配信しています。「Facebook」では、大学HPでお知らせしているイベント情報やトピックス、ブログ、写真アルバムなどを公開。また「YouTube」には、各学科の研究室や学生プロジェクト活動の紹介ムービーなどをアップしています。卒業後も後輩達の活躍する姿や母校での出来事をぜひご覧ください。

模擬国際会議を開催しました

12月15日、英語を用いたPBL(課題解決型学習)の機会として「MIC Trial 2012」が大宮キャンパスで開催され、約100名の学生・教職員が参加しました。MICとは「Mock International Conference」(模擬国際会議)の略で、英語を公式言語とする実際の国際会議に模した研究集会を学生が発表者・運営者となって実施することで「英語の使える工大生育成」に資するよう、工学部総合人間学系英語研究室がLLCと協同で企画したものです。

プレゼンテーションとポスターの2部門が開設された今回の会議では、本年度第1回の学長表彰・工学部長表彰対象者を含む34名の大学院生が、日ごろの研究や英語学習の成果に基づく発表を行いました。また、工大唯一の学生企業「探作広場-SHOW-」やESSクラブ準備団体に所属する20名を超える学部生が、受付や司会などの会議運営役にあたりました。発表や質疑応答はもちろん、受付や挨拶・進行もすべて英語で行われ、会場にはさながら本格的な国際会議のムードが漂いました。

留学生歓送会～卒業・修了する留学生を祝って～

3月21日、学位記授与式に先立ち、在学中の留学生約50名と学長をはじめ学部長・研究科長やお世話になった先生方を含めた教職員約30名を招待し、卒業・修了する留学生を祝って歓送会が開催されました。

母国を離れて来日し、希望を胸に本学へ入学した23名の留学生が3月23日に卒業・修了します。内訳は工学部12名、情報科学部2名、知的財産学部1名、大学院8名で本学での学業を無事に修了し、4月からは母国や日本での就職、または日本での進学とそれぞれの進路を歩むことになりました。

歓送会では学園祭での模擬店出店などの楽しい思い出、苦労した日本語での授業や論文発表、また、新たな門出に向けて夢や抱負を語りました。

卒業・修了する留学生の皆さんには、本学で学んだ様々な知識や技術と日本での留学中に体得した国際感覚を活かし日本との架け橋となって、それぞれの道で活躍されることを期待しています。



サイトを見た後は、皆さんの「いいね!」をぜひお願いします!

Facebook 公式ページ
<https://www.facebook.com/OITtopics>

YouTube 公式チャンネル
<http://www.youtube.com/user/OITPublicity>



カウンセラーのひとり言 自分を信じて

カウンセラー 中村 由未子

学生相談室では、就職活動中(又は前)の学生さんの話を聴く機会が多くあります。みなさんの話を聴いて私が感じるのは「漠然とした不安」です。「こんな自分が本当に社会人になれるのか」「企業にアピールできるところが何もない」という不安をみなさん多かれ少なかれ抱えているようです。私なんかはのん気に「社会人1年目から一人前扱いされないよ」「特別にアピールできることがある子なんかごく一部だよ」などと思ったり言ったりしますが、そんなことでは不安は拭い去れないようです。

よく考えると学生さんたちの不安は当然のことのように思います。「格差の広がりや不景気、国と地方の膨大な借金」安心できる材料は何もあ

りません。こんな自分が生きていけるのかと不安に感じるのは自然なことです。

そこで私は、そんなみなさんにエールを送りたいのです。みなさんの日々の頑張りを見て、将来社会で力を発揮できないはずはないと私は思っています。今は自分が成長しているのか感じる事ができないかもしれませんが、成長とは小さいことの積み重ねの上になり立つものです。自分を信じて今やるべきことを精一杯頑張ってください。その結果、3年後5年後に振り返ったときには「あの頃の自分とは少し違う」と実感できると思います。

心理学アラカルト Color

カウンセラー 山下 彩

あなたの、好きな色は何色ですか?

私は緑が好きですが、この季節は淡い緑を手にしたくなります。新緑の色です。色は、物体が反射する光の波長を人の眼がとらえることで感知されます。木の葉の緑は、光合成に必要な青系と赤系の光が吸収され、残りが反射された色です。しかし色彩は、人によって、時によって、見え方が違うことも事実です。沖縄に引越した知人が「森の緑が本州に比べて濃すぎる、目が痛い」と話していました。強い南国の太陽光が強い緑を反射して、刺激が強かったのでしょうか。暮らしになじむにつれ、

痛みは減っていったようです。木の葉だけでなく、自然物の色彩にはそれぞれ意味があり、生物が生きていくために必要な色をそれぞれに発しているそうです。私たち人間が「この色が好き」と思う時は、無意識にその色の波長を求めているのかもしれませんが。

あなたの好きな色、気が付くと選んでいる色や、避けている色があるでしょうか。もしあるなら、その色についての思いをたどってみませんか。これから新しい季節、新しい色を手にとってみることも、チャレンジのひとつかと思えます。

奈良県川上村PRの ウェブコンテンツで9作品が受賞!



1月15日に枚方キャンパスで本学と連携協定を結ぶ奈良県川上村の地域観光資源をPRするウェブコンテンツを情報科学部情報メディア学科の3年次生112人が制作し、優秀作品として選ばれた9作品が栗山忠昭同村長から表彰されました。当日は同村関係者や学生、教職員など約130人が参加し、被表彰者に表彰状と副賞として同村の特産品詰め合せが贈られました。

この取り組みは、マルチメディア技術を駆使したコンテンツづくりを通して、学生たちが実践的な技術を体得することを目的としたPBL(課題解決)型授業「情報メディア演習」の一環で、優秀作品には村のキャラクター「山幸彦くん(やまさちひこくん)」が村内の名所を紹介したり村の昔話にちなんだゲームで遊べたりする作品や村に代々伝わる河童伝説をモチーフとしたキャラクターが登場するもの、ゲームを通して村の伝統文化や歴史を理解できるもの、地元住民にとっては毎日の風景も学生独自の視点で魅力的な写真として紹介するもの、小さい子どもをターゲットユーザーとした子どもが興味を引くよう探検型ゲームの要素を盛り込んだ作品など、いずれも川上村の特徴を広くPRする作品でした。

表彰式では、栗山村長から激励のお言葉をいただき、受賞者による作品のプレゼンテーションのあと、川上村の上西主事から作品の講評をいただきました。これらの作品は今後、同村のホームページでご紹介いただく予定です。



受賞者によるプレゼンテーション

工学部長表彰(2012年度 第2回)

工学部では、学会・課外活動等で優秀な成績を収めた者および社会貢献した者に対して工学部長表彰を行っており、3月1日に以下の学生および団体を表彰しました。

▶ 工学部長表彰に輝いた学生たち

被表彰者(所属)	表彰対象・内容等	被表彰者(所属)	表彰対象・内容等
《学芸賞(団体)》		《学芸賞(個人)》	
[代表者]森本 広基(M4)他1名	「第5回先端ものづくりチャレンジ2012イン習志野ロボット競技(知能ロボットチャレンジコース)」にてデザイン賞(三賞)を受賞	濱崎 博行(MK2)	「Colloid and Polymer Science(Springer)誌」に研究論文掲載
《学芸賞(個人)》		福田 知由(MK2)	「日本接着学会誌」に研究論文掲載
杉本 将嘉(MA2)	「日本熱物性学会誌」に研究論文掲載	山村 和広(MK2)	「Journal of Adhesion Science and Technology」に研究論文掲載
木村 祐太(MED2)	「25th International Microprocesses and Nanotechnology Conferenc(MNC2012)」にて英語による口頭発表	井上 智晴(MK1)	「Journal of Applied Polymer Science」に研究論文掲載
迫田 善規(MED2)	「2012Taiwan-Japan Symposium on Power Conversion」にて英語によるポスター発表	石川 諒(K4)	「日本接着学会誌」に研究論文掲載
辻川 孝輔(MED2)	「第284回電気材料技術懇談会」にて発表奨励賞を受賞	金原 由惟(ML2)	「The Journal of Organic chemistry」に研究論文掲載および「第12回有機化学京都国際会議」におけるポスター発表
西坂 和一(MED2)	「第284回電気材料技術懇談会」にて発表奨励賞を受賞	千田 真寛(ML2)	「第5回触媒表面化学研究発表会」にて優秀研究賞を受賞
伊賀 雄一(MED1)	「ICREPA(International Conference on Renewable Energy Research and Applications)2012」にて英語による口頭発表		「第19回ディスプレイ国際ワークショップ/アジアディスプレイ2012」にて英語による口頭発表
五十棲健太(MED1)	「2012Taiwan-Japan Symposium on Power Conversion」にて英語によるポスター発表		「2012 IEEE/SICE International Symposium on System Integration」にて英語によるポスター発表
小谷 安博(MED1)	「第3回機性能材料と構造物に関するアジア会議(ACFMFS2012)」にて英語による口頭発表	《課外活動賞(団体)》	
増田 章(E4)	「第3回機性能材料と構造物に関するアジア会議(ACFMFS2012)」にて英語による口頭発表	[代表者]柴田 和諒(M3)他3名 : 大阪ロボットフェスタ 2012「ロボアスレチック in 大阪」にて優勝	
植田 拓末(MM2)	「5th International Symposium on Fluid Machinery and Fluid Engineering, ISFMFE 2012」にて英語による口頭発表	および「ロボマラソン in 大阪」にて準優勝	
大音 正夫(MM2)	「第3回機性能材料と構造物に関するアジア会議(ACFMFS2012)」にて英語による口頭発表	《課外活動賞(個人)》	
波多野弘和(MM2)	「5th International Symposium on Fluid Machinery and Fluid Engineering, ISFMFE 2012」にて英語による口頭発表	天海 聡(ML2)	「花の海道ロード」ストリートファニチャーデザインによる地域貢献において「花の海道ロード」美化協議会から感謝状授与
福山 和成(MM2)	「一般社団法人日本機械学会論文集A編」に研究論文掲載	柴田 和諒(M3)	「第14回姫路ロボチャレンジ・スタンダードクラス」にて準優勝
山敷 拓也(MM2)	「The Journal of Organic chemistry」および「Tetrahedron誌」へ研究論文掲載	《善行賞(団体)》	
黒田 洋行(MK2)	「Chemistry Letters」に研究論文掲載	[代表者]出口 寛子(DA1)他2名 : 守口市学校規模等適正化に係る守口市教育委員会との連携活動	
瀧崎 博行(MK2)	「Chemistry Letters」に研究論文掲載		

情報科学研究科長・学部長表彰(2012年度)

情報科学部では、学業成績や研究成果が優秀な者などに対して情報科学部長表彰を行っており、3月23日に以下の学生を表彰しました。

▶ 情報科学研究科長・学部長表彰に輝いた学生たち

被表彰者(所属)	表彰対象・内容等	被表彰者(所属)	表彰対象・内容等
《学業優秀賞》		《研究優秀賞》	
嘉賀 啓介(IC)	大井川岳史(IS) : 学業成績が優れ T-GPA、総取得単位数が他の模範となった者	黒澤 一郎(IM)	インタラクション2013にて卒研成果を発表
中塚 真司(IM)	溝口 聡基(IN)	十河 智美(IM)	HAI シンポジウム2012にて卒研成果を発表
《学芸賞(個人)》		堤下 裕介(IM)	情報処理学会 第75回全国大会にて卒研成果を発表
山田 祐太(DI)	国内外の権威ある学会等で発表するなど、学芸上社会的に評価された者	中間 翔大(IM)	「第3回機性能材料と構造物に関するアジア会議(ACFMFS2012)」にて英語による口頭発表
《研究優秀賞》		野田 尚吾(IM)	インタラクション2013にて卒研成果を発表
西谷 俊輔(IC)	HAI シンポジウム2012にて卒研成果を発表	廣原 佑樹(IM)	情報処理学会 第75回全国大会にて卒研成果を発表
榎木 達夫(IC)	平成24年度人間工学学会 関西支部大会にて卒研成果を発表	松葉 俊(IM)	「第3回機性能材料と構造物に関するアジア会議(ACFMFS2012)」にて英語による口頭発表
隅野 佑太(IC)	「第3回機性能材料と構造物に関するアジア会議(ACFMFS2012)」にて英語による口頭発表	毛利 浩明(IM)	2013年電子情報通信学会 総合大会にて卒研成果を発表
細川 卓史(IS)	2013年電子情報通信学会 総合大会にて卒研成果を発表	森 裕子(IM)	HAI シンポジウム2012にて卒研成果を発表
松谷 雄太(IS)	インタラクション2013にて卒研成果を発表	幸 孝明(IM)	電子情報通信学会 音声研究会にて卒研成果を発表
「第3回機性能材料と構造物に関するアジア会議(ACFMFS2012)」にて英語による口頭発表	2013年電子情報通信学会 総合大会にて卒研成果を発表	吉田 裕(IM)	HAI シンポジウム2012にて卒研成果を発表
大井 翔(IM)	情報処理学会 第75回全国大会にて卒研成果を発表	米山 純平(IM)	2013年電子情報通信学会 総合大会にて卒研成果を発表
「第3回機性能材料と構造物に関するアジア会議(ACFMFS2012)」にて英語による口頭発表	インタラクション2013にて卒研成果を発表	西仲 庸(IN)	「第3回機性能材料と構造物に関するアジア会議(ACFMFS2012)」にて英語による口頭発表
加藤 嘉寿(MI)	インタラクション2013にて卒研成果を発表	林 利樹(IN)	情報処理学会 創立50周年記念全国大会にて卒研成果を発表
金元 優香(IM)	「第3回機性能材料と構造物に関するアジア会議(ACFMFS2012)」にて英語による口頭発表	溝口 聡基(IN)	2013年電子情報通信学会 総合大会にて卒研成果を発表
		宮川 崇(IN)	第15回画像の認識・理解シンポジウムにて卒研成果を発表

知的財産研究科長表彰・学部長表彰(2012年度 第2回)

知的財産研究科・学部では、資格取得や本学主催行事等で特に優れた貢献をした者に対して、標記の表彰を授与するものであり、3月4日に実施しました。

▶ 知的財産研究科長表彰・学部長表彰に輝いた学生たち

被表彰者(所属)	表彰対象・内容等	被表彰者(所属)	表彰対象・内容等
青木 展子(MP2)	特に優れた学業成績を上げた者、特別研究において、特に優れた修士(専門職)論文を執筆した者	植松 志優(P2)	サークル(ボランティア・LINK)を立ち上げ、ボランティア活動において特に優れた社会貢献をした者
川端 恵美(P4)	特に優れた学業成績を上げた者	藤木 玲奈(P3)	課外活動プロジェクト「知財PR隊」として特に優れた社会貢献をした者
稲葉 千帆(MP2)	特別研究において、特に優れた修士(専門職)論文を執筆した者	大塚 紫乃(P3)	「
高橋 広純(MP1)	リサーチアシスタント(RA)活動において特に優れた貢献をした者	井戸家ゆかり(P3)	「
又川 大介(MP1)	「	西村 恭平(P3)	「
周 暁宇(MP1)	「	大坪 悠希(P3)	「
石田 理恵(MP2)	海外知的財産インターンシッププログラム活動において、台湾の提携大学や実務家と本学の交流に優れた貢献をした者	松木 裕佳(P2)	「
白江 泰人(MP2)	「	穴田 夏美(P2)	「
坂根 直也(P4)	知的財産管理技能検定2級合格	張 若暉(P2)	「
辻本 佳世(P4)	「	寺井 暁(P2)	「
溝上佳奈映(P3)	「	柏木 祐里(P1)	「
持田 高志(P2)	「	小西さくら(P1)	「

学長表彰(2012年度)

学会や課外活動での優秀な成績を収めた者に対して、11月9日と3月1日に学長表彰が実施されました。

▶ 学長表彰に輝いた学生たち

被表彰者(所属)	表彰対象・内容等	成績等	被表彰者(所属)	表彰対象・内容等	成績等
《学芸賞(団体)》			《学芸賞(個人)》		
[代表者]石川 慎也(MA1)計2名	第1回株式会社平成建設 学生設計提案競技	佳作入選	大谷 優(MED1)	第56回電子イオン光ビーム技術とナノ加工国際会議	Student Travel Awards
[代表者]奥野 浩平(MA2)計5名	日本建築学会 2012年度支部共通事業設計競技	近畿支部入選	山本 祐輔(MK1)	日本接着学会 関西支部 第8回若手の会	ベストポスター賞
[代表者]阪口 裕也(MA1)計2名	あいちトリエンナーレ実行委員会 建築学生の挑戦「都市と空き地」Vol.2	優秀作品、最優秀賞	横山 雄一(MK1)	第50回日本接着学会年次大会	ベストポスター賞
[代表者]高橋 隼興(W3)計5名	第6回長谷工住まいのデザインコンペティション	優秀賞	谷口 由佳(MW1)	日本デザイン学会 第59回春季研究発表大会	かつらびせーション(紙吹雪)賞
[代表者]山口 尚哉(MA1)計5名	日本建築学会近畿支部都市計画部会主催 第三回アーバンデザイン甲子園	入選	大野 陽一(MC1)	2012年度第21回地理情報システム学会学術研究発表大会	大会優秀発表賞
[代表者]鎌倉 圭佑(MM2)計3名	社会人基礎力育成グランプリ2013 近畿地区予選大会	優秀賞	池田 知行(MM2)	第1回再生可能エネルギー研究と応用に関する国際学会	Outstanding Paper Award
《学芸賞(個人)》			野村 恵(MM1)	日本非破壊検査協会 第44回応力・ひずみ測定と強度評価シンポジウム	学生優秀発表賞
横山 直之(MC1)	平成24年度土木学会関西支部年次学術講演会	優秀発表賞	松岡 孝明(M4)	第49回日本航空宇宙学会 中部・関西支部合同秋期大会	関西支部 学生賞
福谷 祥(MC1)	平成24年度土木学会関西支部年次学術講演会	優秀発表賞	鎌倉 圭佑(MM2)	一般社団法人軽金属学会 平成24年度軽金属希望の星賞	軽金属希望の星賞
小西 利幸(MV2)	平成24年度土木学会関西支部年次学術講演会	優秀発表賞	〃	一般社団法人軽金属学会 第123回秋期大会ポスターセッション	優秀ポスター発表賞
宗像 一樹(MA2)	日本建築学会 2012年度支部共通事業設計競技	近畿支部入選	〃	一般社団法人軽金属学会関西支部 若手研究者・院生による研究発表会	ベストポスター賞
阪口 裕也(MA1)	2012釜山国際建築大展	入選	山敷 拓也(MM2)	一般社団法人軽金属学会 平成24年度軽金属希望の星賞	軽金属希望の星賞
鎌倉 圭佑(MM2)	一般社団法人軽金属学会第122回全国大会	優秀ポスター発表賞	〃	一般社団法人軽金属学会 第123回秋期大会ポスターセッション	優秀ポスター発表賞
金原 由惟(ML2)	平成23年電気関係学会関西連合大会	電気学会優秀論文発表賞	〃	一般社団法人軽金属学会関西支部 若手研究者・院生による研究発表会	ベストポスター賞
木村 祐太(MED2)	平成23年電気関係学会関西連合大会	奨励賞	〃	公益社団法人日本建築学会関西支部 学生・院生・若手研究者・技術者による発表大会	優秀発表者
三田 慎一(MED2)	平成24年電気学会電子・情報・システム部門大会	優秀ポスター賞	藤本 祐也(E4)	平成24年電気関係学会関西連合大会	電気学会優秀論文発表賞
			藤原 紗絵(MK2)	公益社団法人日本油化学会 フレッシュマンサミットOSAKA2012	学生奨励賞

被表彰者(所属)	表彰対象・内容等	成績等
《課外活動賞(団体)》		
[漕艇部] [代表者]北口 良孝(K3)	平成24年度関西学生新人レガッタ	新人男子ナックルフォア 優勝
[自動車部] [代表者]藤井 孝行(E2)	平成24年度第1回全関西学生ジムカーナ選手権大会	男子団体の部 優勝
〃	平成24年度第2回全関西学生ジムカーナ選手権大会	男子団体の部 優勝
[フォーミュラプロジェクト] [代表者]青谷 郁弥(M4)	第10回全日本学生フォーミュラ大会	総合成績82校中15位、日本自動車工業会会長賞受賞
[人力飛行機プロジェクト] [代表者]川崎 成人(R3)	第35回鳥人間コンテストに出場	ディスタンス部門で11チーム中6位
[人工衛星プロジェクト] [代表者]松岡 孝明(M4)計28名	超小型人工衛星プロイテレスの完成、打ち上げ成功とその後の運用	超小型人工衛星プロイテレスの完成、打ち上げ成功とその後の運用
[ロボットプロジェクト] [代表者]播田 将樹(R3)	NHK大学ロボコン2012	ベスト4
[大阪工大生活支援ロボシス研α] [代表者]松中 翔平(MM2)他	第24回知能ロボットコンテスト2012	テクニカルコース準優勝および最優秀ビデオ賞
[大阪工大生活支援ロボシス研β] [代表者]小瀬 雄介(M4)計2名	第24回知能ロボットコンテスト2012	最優秀技術賞
[ロボット工学科と情報科学部の合同チーム] [O.L.T. Trial] [代表者]黒田 尚孝(MM1)計13名	ロボカップジャパンオープン2012 @ホームリーグ	準優勝(ロボット工学科と情報科学部の合同チーム)
[ロボット工学科と情報科学部の合同チーム] [O.L.T. Trial] [代表者]牧野 典子(M1)計7名	ロボカップジャパンオープン2012 @ホームリーグ	準優勝(ロボット工学科と情報科学部の合同チーム)
[大阪工業大学と大阪大学の合同チーム] [Joiotech] [代表者]北村 駿(MM1)計2名	RoboCup2012	ヒューマノイドリーグ(アダルトリーグ)テクニカルチャレンジ優勝(連戦)、競技部門3位
[北海道院拳法部] [代表者]杉村 勇也(M4)	第18回全日本大学オープン選手権大会	団体戦 優勝
[ロボットプロジェクト] 大工大エンジニア [代表者]小椋 翔平(R1)計6名	第5回八尾ロボットコンテスト「ハッピー通天閣」※第5回八尾ロボットフェア2013内の競技会	優勝・最優秀技術賞

被表彰者(所属)	表彰対象・内容等	成績等	被表彰者(所属)	表彰対象・内容等	成績等
《課外活動賞(個人)》			《善行賞(個人・団体)》		
[北海道院拳法部]			羽柴 昂志(R3)	ロボファイト in 天保山	優勝
中村 立(R3)	第34回全日本北海道院オープン選手権大会	段外重量級 3位	〃	第14回姫路ロボチャレンジ・スタンダードクラス	総合優勝(姫路市長賞)
杉村 勇也(M4)	第34回北海道院拳法型試合選手権大会	一般上級の部 優勝	〃	第3回JSRC全国大会	3位入賞
武田 桂(P1)	〃	一般新人の部 準優勝	[機械工学研究部]		
[洋弓部]			上田 祐平(R3)	ロボファイト13	3位入賞
伊藤 大悟(D3)	第35回関西学生アーチェリーフィールド選手権大会	男子3位	[ロボットプロジェクト]		
宮川 勇輝(IC1)	第6回関西学生アーチェリー30メートルダブル記録会	男子2位	藤原 祐磨(R3)	ビュートロボコン2012夏	一般の部優勝
村上 良(R1)	第41回千島杯競技会	フライトA 優勝	炭本 光司(M1)	RoboCup ジャパンオープン2012大阪	RoboCup レスキューシミュレーション部門 準優勝
[硬式野球部]			[北海道院拳法部]		
京山 哲也(R4)	第19回大学野球関西オールスター 5リーグ対抗戦2012	近畿学生野球連盟 オールスター選抜	杉村 勇也(M4)	第18回全日本大学オープン選手権大会	個人戦 3位
芳崎 武士(M2)	〃	〃	[洋弓部]		
[航空部]			伊藤 大悟(D3)	第25回全日本学生フィールドアーチェリー選手権大会	全国大会出場
園山 友紀(R2)	第30回久住山岳滑翔大会	優勝	村上 良(R1)	〃	〃
[合気拳法部]			川津裕太郎(IS2)	平成24年度奈良県フィールド選手権大会	男子リカーブ 2位
鎌谷 英典(D2)	第10回全日本セーフティ空手道選手権和歌山大会	男子一般有級65kg以上の部 3位	〃	第43回ジャパンインドアオープン大会	リカーブ成年男子の部 3位
山川 翔平(D2)	第3回香川県硬式空手道選手権大会	一般男子有級の部 優勝	田保 雄也(IN2)	平成24年度奈良県フィールド選手権大会	男子リカーブ 3位
[サイクリング部]			[合気拳法部]		
小西 優大(M3)	第67回文部科学大臣杯日本大学対抗選手権自転車競技大会	出場	町田 慧太(M1)	第18回全日本大学オープン選手権大会	新人戦 優勝
〃	第29回シマノ鈴鹿国際ロードレース	5ステージ・ススカ 第4ステージ 優勝、タイムアタック 優勝	《善行賞(個人・団体)》		
[自動車部]			ジャグリングサークル	ジャグリング発表会・ジャグリングワークショップを通じた地域とのコミュニケーション活動(地域ボランティア・地域貢献)	毎年30回以上のジャグリングを通じた地域ボランティア活動を7年間継続。地域誌に掲載される等、大学広報にも貢献。
織田 拓也(M3)	平成24年度第2回全関西学生ジムカーナ選手権大会	男子個人の部 優勝	[代表者]渋谷 暁月(IM2)計35名	図書館ライブラリーサポーター活動	ボランティア活動(図書館ライブラリーサポーター活動)に数多く参加した
〃	平成24年度全日本学生ジムカーナ選手権大会	男子個人の部 3位	西村 知浩(A3)	〃	〃
西川 諒(P3)	平成24年度第1回全関西学生ジムカーナ選手権大会	男子個人の部 準優勝	福井 千晶(E2)	〃	〃
[ロボットプロジェクト]					
柴田 和諒(M3)	第3回ジェイサーク全国大会	全国大会優勝			
〃	ロボファイト in 天保山	準優勝			

工大流就職支援

卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。企業等への就職、大学院への進学等、卒業後の自分自身の進路を考え、悩んだ1年間、本当にお疲れ様でした。中には面接前に眠れない夜を過ごしたり、数社受験しても内定が取れず、心が折れそうになったこともあったかもしれません。しかし、この1年間で自分自身を見つめ直し、自分の中でうすうす気づいていた「人と話すのが苦手な自分」や「辛いことから逃げていた自分」と真摯に向き合い、それらに打ち勝ち、一回り成長した自分を築けたのではないのでしょうか。またそこには、就職担

就職 NEWS Vol.09

当の先生、卒業研究の先生、会社説明会にお越しくくださったOB・OGの方々、ご家族、友人等、常に多くの方々から寄り添い、励ましてくれたと思います。今後は大阪工業大学の卒業生キャリアサポーターの一人として、励まされる側から励ます側となって、後輩たちのために進路決定のためのよき相談相手としてご支援・ご協力いただけることと期待しています。最後に、皆さんの新天地でのご活躍をお祈りいたします。